

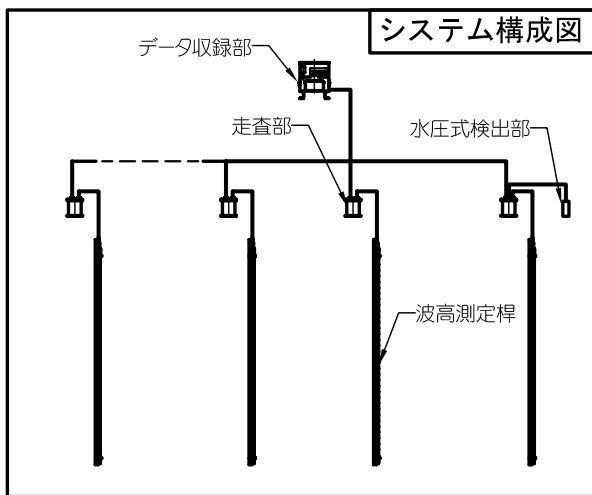
本システムは、ステップ式波高計および水圧式波高計を組み合わせた、護岸線上の越流高さ分布測定をもとにした、越波流量評価システムを構築するもので、比較的安価な波高計を護岸延長にそって配置し、越流高さの測定を継続的に行うことによって、越波流量の時間的・空間的な変動を捉えて、護岸背後の安全監視に役立てようとするものがあります。

本装置は、独立法人港湾空港技術研究所のご指導によって開発した装置です。
(特許出願中)

オンサイト越波計の開発と現地適用性

遊歩道付き護岸等の親水性施設での安全管理に役立てることを目的として、護岸での越波や越流をリアルタイムで計測するためにオンサイト越波計が開発された。オンサイト越波計は、ステップ式波高計を改良して、5cm間隔で電極を張り付けた長さ1mの測定桿を護岸上に設置したものである。オンサイト越波計の現地適用性を調べるために、神奈川県久里浜湾の護岸で現地観測が実施された。2002年10月1日の台風0221号来襲時の観測において、越流高から計算された10分間平均越波流量は、同時に観測された集水弁による越波流量に一致し、オンサイト越波計の現地適用性が検証された。そして台風接近に伴う短時間平均護岸越流量の増大を適切に取得し、監視計が親水施設での越波災害防止に適用できることを示した。

引用文献：永井紀彦・平石哲也・服部昌樹・安田誠宏・高山俊裕（2003）：オンサイト越波計の開発と現地適用性 海岸工学論文集，第50巻，土木学会，626-630



構成

- ・波高測定桿 1台
- ・走査部 1台
- ・水圧式検出部 1台
- ・データ収録部 1台

仕様

-波高測定桿-

- ・測定方式 10cm間隔に設けた波高測定電極
- ・測定範囲 3.5m
- ・電極間隔 10cm
- ・測定精度 10cm±5cm
- ・耐水圧 3kg/cm²
- ・主材料 グラスファイバー
- ・寸法 100W×115H×3900L

-走査部-

- ・検出方式 半導体ICによる検出
- ・検出印可電圧 DC12V
- ・駆動電極数 36極
- ・サンプリング間隔 0.2sec

-水圧式波高測定センサー-

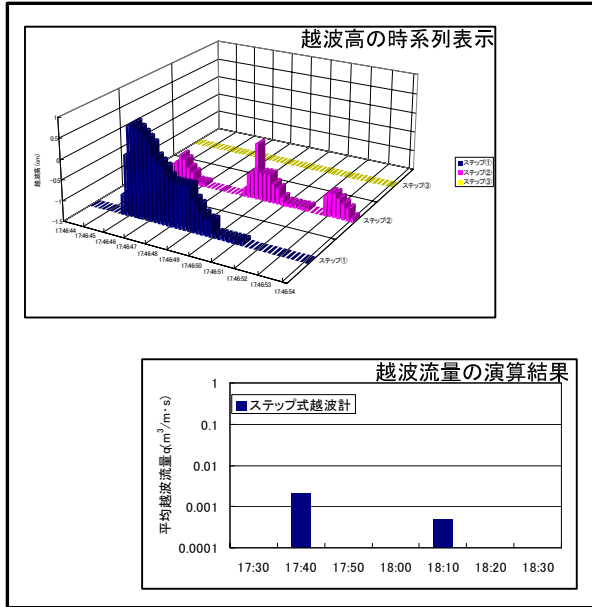
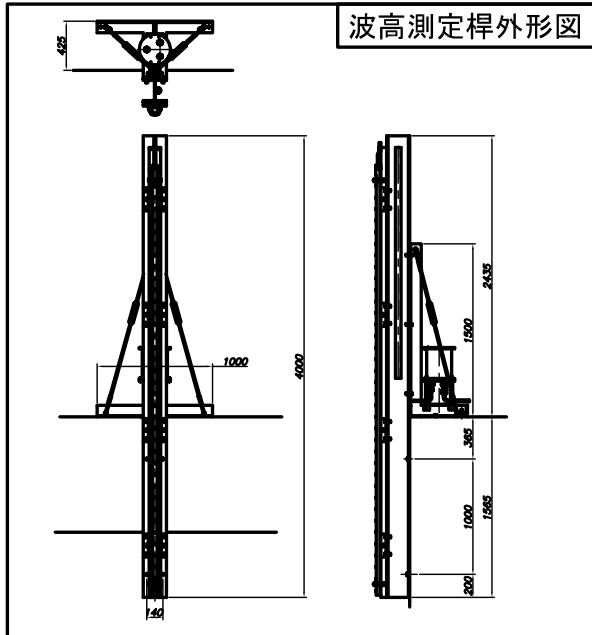
- ・測定範囲 1kg/cm²
- ・測定精度 ±0.5%FS
- ・分解能 ±1cm
- ・印可電圧 DC12V
- ・出力電圧 約100mV/FS
- ・寸法 φ165×300mm

-データ収録部-

- ・制御方式 CPUによる制御
- ・時計精度 ±15秒/月
- ・波高観測間隔 連続観測
- ・収録項目 生データを収録
- ・入力範囲 1.1m×3本
- ・電源電圧 DC12V

-演算処理ソフト-

- ・演算項目 最高値、平均値、越波流量、津波、異常潮位
- ・表示部 時刻、最高値、平均値、越波流量を表示
- ・データ収録 越波の状況を収録



★このカタログに記載された仕様などは予告なしに変更することがありますのであらかじめご了承ください。

株式会社 カイジョーソニック

本社/東京都西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎東松原19-6 〒190-1222
 TEL 042-568-3200(代表) FAX 042-568-3300
 URL <http://www.kaijasonic.co.jp>
 E-mail info@kaijasonic.co.jp

営業本部 TEL 03-3294-7620 FAX 03-3294-7630
 北海道支店 TEL 011-251-2280(代) FAX 011-251-4694
 東北支店 TEL 022-772-7730(代) FAX 022-772-7740
 東京支店 TEL 03-3294-7620(代) FAX 03-3294-7630
 新潟営業所 TEL 025-285-6970(代) FAX 025-280-0735
 中部支店 TEL 052-365-5180(代) FAX 052-365-5280
 関西支店 TEL 06-6430-2050(代) FAX 06-6430-2060
 九州支店 TEL 092-436-6055(代) FAX 092-436-6057
 長崎支店 TEL 095-821-5321(代) FAX 095-825-3673
 海外営業課 TEL 03-3294-7615(代) FAX 03-3294-7630